

令和7年度グループホームサハス 地域連携推進会議 議事録

開催日時	令和8年3月25日(木) 13:30-14:30	
開催場所	グループホームサハスりんどう	
参加者	利用者代表	1名
	利用者家族代表	1名
	地域住民(町内会)	1名(欠席)
	地域住民(民生委員・児童委員)	1名(欠席)
	事業所 管理者	1名
	サービス管理責任者	1名

議事

- (1) 管理者より会議の趣旨を説明
- (2) 管理者より出席者の紹介及び欠席された方の紹介と理由を説明
- (3) 施設見学と紹介
 - *管理者：グループホームサハスは平成28年2月新築した建物で2階建てエレベーター付き、車いすを利用されている方も現在入居されていることなどを含めトイレ、浴室、洗面、食堂、厨房を見学した
 - *家族代表：トイレの中も広く、お風呂場も広くて車いすの方も利用しやすそうです。エレベーターがあるのはいいですね。
- (4) 利用者の日常生活の様子
 - *管理者：グループホームに入居されている方のうちほとんどの方が就労継続支援事業などを利用して仕事に行っているほか、各自好きなように買い物や図書館などに外出されていること、夕ご飯時間から皆さん帰宅されホームの中にもぎやかになってくることを説明する。
 - *利用者代表：そうですね、昼間はほとんどの人が仕事に行ってますね。
 - *家族代表：うちの妹も就労に最近けっこういっているみたいです。
- (5) 経営状況の報告
 - *管理者：グループホームの定員、現在の入居者数、男女比、入居者の障がい分類別の人数、入居者の負担額(家賃、食費、日用品費、水道光熱)の内訳、障がい福祉サービス利用料の仕組み、令和6年收入について説明した。利用料については負担なしの方が多くいただいていることを説明する。
- (6) 災害時の対応について
 - *管理者：年2回は消防訓練を実施、さらに津波避難訓練も実施しており、ちょうど今月は津波避難訓練を実施しているところを説明する。実際に職員が不

在のときに火災や津波警報が出た場合、住んでいる方が避難しなければならいのですが、この連携会議を通じて地域の皆様にもグループホームについてご理解賜りご協力をお願いしていきたいと考えていることを伝える。

* 家族代表：津波のときに避難する場所はきまっているのか。

* 管理者：釧路市の指定避難施設があり、学校やホテルなどとなっており、去年は実際にその場所まで避難を試みたことを報告する。

* 利用者代表：わたしの近くにも高い公住があるのでそこでもいいんじゃないかなと思ったりします。

(8) 管理者より予定の時刻がきたので他になければ本日は終了することとし、今後もこのような機会を作っていく、とくに地域の方々のご理解が得られるようにしていきたいことを伝えて終了した。